

■書 ■籍 ■紹 ■介

SaaS/クラウド技術で 電子カルテはここまで進化する —医療連携時代のカルテを

究極の“使いやすい道具”にするために
姫野信吉 編

A5判 248頁 定価2,100円(税込) 日経BPコンサルティング 2011年10月 ISBN978-4-901823-85-2

現場の医師の目線で本当に必要な電子カルテを追求した結果、たどり着いた電子カルテ「OpenNetKarte (オープンネットカルテ)」。本書では、著者自ら開発した電子カルテの実力と使い勝手を豊富な操作画面と共に公開。

Chapter 01「SaaS/クラウド型電子カルテ OpenNetKarte とは?」では、著者の病院で稼働中の OpenNetKarte を例にとり、SaaS/クラウド型電子カルテならではの特徴的な機能を詳説。Chapter 02「OpenNetKarte の外来、病棟での活躍方法」では、

OpenNetKarte が実際の臨床現場でどのように使われているかを紹介。Chapter 03以降の章では、OpenNetKarte の特徴と実現した技術的要素の流れを系統的に解説。そして、最後の Chapter 12では、著者の病院が東日本大震災の際に被災地で行った支援活動をもとに、SaaS/クラウド型電子カルテが災害時の医療支援としていかに有用であったか、また今後の課題についてまとめられている。

電子カルテの導入を検討中、もしくは既存カルテに不満をもつ医師や病院にとって何らかのヒントが得られる1冊。

